九月十四日 夕刊

日刊(但シ日曜祭日翌日休刊) 一ヶ月廿五錢 郵稅十五錢 一部二錢
廣告料 一行四十錢 場所指定 二十錢增
發行兼編輯印刷人 牛谷政吉
發行所 福島縣平市大町二三 新いわき新聞社

常識講座

フェーヴォアは恩または恩愛、寵愛、愛顧、好意、世話の類を云ふフェーヴオリットは愛人またはお氣に入りの謂でもあり嗜好物、愛玩物の意でもある、好きな我が意を得たる物

平市の特戸割賦課 五九九圓の移動

下を減じて上を增加せる 委員の修正今日本會議

平市の特別戸數割賦課決定市會は昨十三日聯合委員會を終り今十四日午後一時から委員會の修正案を本議に附された修正の內容は賦課額五十圓以下の小委員會に於て

資産に對するもの增二二九三〇個（この金額二三三圓八四錢）減二五四七五個（この金額二五九圓八〇錢）差額二五四五個減

五十圓以上の特別委員會に於て增三五八〇〇個（この金額三六五圓一六錢）減三三二五五個（この金額三三九圓二〇錢）差額二五四五個增

兩者に於て五萬八千七百三十個を增加する動きの人員は小委員會で一一七人增、一九四人減特別委員會で二一人增、二八人減總人員では增百三十八人、減二百二十二人この移動金額五百九十九圓は賦課額五十圓以下の負擔を同以上に移されたものである

應召者の待遇で 四大炭鑛の懇談

本社と鑛業所幹部を會して 歩調を共に善處の申合

常磐の各炭鑛では從業員の應召者に對し遺家族慰問その他生活扶助等にも夫々考慮を拂ひ後顧の憂ひを持たしめぬ樣努めてゐるが今事變に於ける該當者の待遇に關しては炭鑛方面は殊に軍需インフレのお蔭を受けてゐることでもあり非常時局に一層深い認識を以て銃後の施設に當るべく大炭鑛は勿論中小炭鑛等に於ても共の爲めの懇談を交はしてゐるが磐城、入山、古河、大日本の四大炭鑛では右について昨十三日東京中央亭に本社及び鑛業所幹部を會して懇談會を催された其の申合せ內容は詳細でないが扶養義務的關係並びに家庭的(境遇)事情等もあることとなので賃銀の全額支給は一律に採り得ざるものもあり次いで雇傭の繼續及び應召の場合解雇しても凱旋後の再採用並びに遺族の希望を容れる作業等前記四大炭鑛は歩調を共にすることになつた

平會計巡査轉任

平署の會計巡査原壽雄氏は今十四日附で四倉署へ轉任した

遺家族救濟の醫療と婆産

石城郡內鄕村で

石城郡內鄕村では昨十三日村內の普通醫二、齒科醫二、産婆十三名午後一時から村役場に會して軍人遺家族救護の爲め醫療についての懇談會を開き左記を決して散會した

▲醫療は中産者に對して半額 同以下無料

▲産婆中産及び同以下を通じて無料

有事に備へた百圓 後援會へ投げ出す

双葉郡大堀生の稗子屋さん 稀に見る義金の美談

時局に對する献金の美談は少なくないが零細な貢上の中から心盡しの貯金一百圓也を市の軍事後援會へ寄附し市長を初め吏員一同に涙を以て感服させた稀に見る篤行者がある

寄附の主は双葉郡大堀村大字小丸字南中瘤三が本籍で當時平市字五丁目一二バンヤの裏手さゝやかに家屋に住む通稱とり幸事林すゐさんは五丁目角の商家の軒下に農産物稗子を賣つてゐるが前記百圓は有事に備へた臍繰りで多年の心懸に貯めたものだが今事變の如きにおてこそ生かすべきだと此の擧に及んだものであると

軍事後援會へ 五八八圓

平市軍事後援會では資金の造成を各區に割當て目下醵金中であるが非常時局に對して充分の認識をもつ市民の一般は競つて其支出に應じ昨紙所報後のもの舊城跡に於て四百八十圓、北目方部で六十一圓八十錢、大工町で四十七圓合計五百八十八圓を今十四日區長から同會へ納入された

金五十圓

平市字堂の前二〇吉件製作所內の吉田要二君は五十圓也を今十四日市の軍事後援會へ寄附した

平市三ケ校の 運動會

平市の第一小學校は來十月五日、第二校は一日、第三校は今九月二十六日校庭で秋季運動會を催すと

水救資金造成の 浪曲と映画會

郡內四ヶ所で

帝國水難救濟會では既報の如く小名濱町に支部を設置することになつたので同資金造成と事業宣傳のため來る二十五日二十六日の兩日「浪曲と映畫の會」を催されるが出演者及び映畫左の如くである

▲二十五日平 湯本 廿六日小名濱 江名

「トーキー」御親授式と總會 事業概況 海難救助實景

「浪曲」京山圓遊 岡本鶴丸 吉田天海 雲井一聲（以上）

平第一兒童の 軍歌放送

廿八日仙台から

平市第一小學校尋四生の左記兒童は來る二十八日武藤教員の引卒で仙台放送局から午後六時より十分間軍歌を放送すると

▲橘中佐、廣瀬中佐、一太郎やアい、忠樂隊、强い兵隊（石山遂雄、大田嘉、高屋謙二、金子益三、長島利治、村井敏）補缺は未定

第三區小學生 籠球合戰

平市兒童全勝

石城郡下小學生の籠球豫選大會を來十月上旬に控いた第三區兒童の同合戰は去る十二日午前八時半から平市第一、二三小學校庭に催されたが戰績左記の如く何れも市內小學生に凱歌を上げらる

▲尋女平第三對同第二…第三優勝 尋男平第一對內鄕高坂…平第一優勝

▲高女平第二對飯野…平第二優勝 高男平第一對內鄕高坂…平第一優勝

高級實用便箋代理店
白梅便箋 忠孝便箋 文鳥便箋 名作畫箋
（文） 魁文堂 電三一三

飯野八幡の 例祭

明日戰捷祈願祭

平市字八幡小路鎭座縣社飯野八幡の例祭は明十五日本祭で今十四日の宵祭から賑ふが今年は時局柄の武神の祭禮なので一層の殷賑を見るべく明日の午後一時戰捷祈願祭を執行すると

上湯長谷 鯉釣大會

石城郡磐崎村上湯長谷の溜池に於て來る十九日（舊十五日）半開きの釣大會を催されるが當日は雨天でも明日に變更なく午前九時から午後六時まで當日だけの開催に四千尾の鯉を放流し會費は一圓五十錢の由であるが湯本町その他炭礦方面の太公望の人氣を沸かしてゐるので盛會だらう

銃後施設【六】

軍事扶助法の大要

右は法律により全額國費を以てする軍事扶助であるが故に扶助の資格を相當限定してゐるが右に該當せざるも例へば事實上配遇者であつても未だ戸籍に入つてゐない者や或は伯叔姻娌その他遠縁の者であるが同一世帯にあつて扶養を受けてゐた者等尙ほ扶助の必要あるものも相當存在するのであつてこれ等の扶助に付ては各府縣に於て市町村、各種軍事扶助團體と協力して扶助の實を擧ぐるに遺憾なきを期してゐる。

先づ各道府縣に存在する軍人後援資金は平時と戰時に於て出征應召軍人の遺家族並に傷痍軍人等を援護して出征者をして後顧の憂なからしむる爲め有志の義擧による寄附金であつて明治三十九年帝國軍人後援會が殘金全部を擧げて之れを道府縣に配分し、戰後永く軍人遺家族及び傷痍軍人並に其の遺家族等の援護の資に供せんとしたものである。

各道府縣に於ては之れを特別會計として保管し、其の利子收入を以て軍事扶助團體に補助をなし或は軍事扶助法適用範圍外のものゝ扶助費に充當してゐるのであつて、昭和十一年四月一日現在本資金の總額は二百三十萬六千二百四十圓を算してゐる、而して此の資金の元本を支出することは從來原則として許されず唯特に已むを得ざる場合に限り地方長官は內務大臣に稟請し其の許可を得て支出し得ることゝなつてゐるのであるが今次の事變に際しては過般の滿州事變の場合と同樣、出動または應召せる軍人の家族遺族の扶助を要する費用に限り必要なる場合は其の支出額が昭和十二年度當初同資金元本現在額の二分の一を超えざる範圍に於て特に內務大臣に稟請に及ばず支出することが出來ることゝなつたので今後一層之れが活用を期待し得る譯である、

謹啓 法宥院葬送の際は遠路御會葬被成下候のみならず御叮重なる御香奠を賜はり御芳志の段有難く御禮申上候 拜趨御挨拶申上ぐべき處乍略儀以紙上御厚禮申上候 敬具
昭和十二年九月十四日
嗣子 根本弘
親戚總代 根本忠吉

擡拾擡捨 サムハラ

（4） 滿壽莊主人

「中尉殿帽子を脱いだからいけなかつたのであります、帽子を被つて居れば彈丸はあたらなかつたのにナア」といかにも殘念無念と云つた顏付きでありました。

それも其帽子の裏皮をめくつて見ると何と其處には從卒の拙い字で書いた「サムハラ」の四字がいつの間にか貼り付けてあり帽子を被つて居れば彈丸は其裏皮で止まつたはづでありました。

迷信にせよでないにせよ此從卒の主を思ふ眞情には感動せざるを得ない、亦霊妙なる或者に深い衝動を受けない譯にはいかないのであります。

今も陸相の前額にある傷痕は此時の勇戰を語る名譽の紀念であります。

…（をはり）…

今晩は北東の風、曇
明日は東の風、曇（小雨）
（小名濱測候所）

農業の友

麥作の施肥は斯うする（二）

縣農試松浦生

一、麥が窒素肥料を吸收する場合には、

アンモニア態の窒素よりも硝酸態の窒素を好むと考へられてゐる、實際多くの試驗成績を見ると、麥に對しては硫酸アンモニアよりも智利硝石の方が肥効の高い場合が多いのである、水稻は之れに反しアンモニア態の方を好む傾向があり、智利硝石は必ず硫酸アンモニアよりも著しく肥効が劣るのである、

然し右の事實は麥がアンモニア態窒素を吸收し得ないのではなく畑狀態に於ては硫酸アンモニアの様なアンモニア態の窒素は土壤中で酸化成作用を受けて、硝酸に變つてしまふから自然所用窒素の大部分は硝酸態のものを吸收することになるのである、之れに反し水田狀態ではアンモニアは硝酸にならないから水稻はアンモニア態の方を主として吸收することになる、水稻でも秋期落水後は畑狀態になるから土壤中のアンモニアは硝酸になり、從つて硝酸態窒素を吸收すると考へられてゐる故に麥に對して智利硝石は特別に適した肥料であると考へるには當らない、硫酸アンモニアでも土壤中で硝酸態に變つて吸收される、有機質肥料石灰窒素の様なものでも一旦アンモニア態に分解せられてから更に消酸態になつてしまふから同じことである栽培試驗に於て麥に對し智利消石の肥効の優れてゐる事實の多いのは土壤の酸度との關係が原因してゐる様に思はれる、

◇一般印刷物も御引受致します
新いわき新聞社
印刷部

慢自の品良優も豚も牛
市町平
肉の御
産命は

診療科目
一、齒科　齒科一般
保存科、繼續科、細菌學的
齒列矯正科、小兒齒科、齒周疾患科
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町（校門前向ひ）
中野齒科醫院
院長　日本齒科醫學博士　中野恵次
日本齒科醫學博士　西川誠
電話五一九番

平病院（平市元共濟病院跡）
電話六四一番
院長　醫學博士　鈴木定藏
內科　院長　醫學博士　鈴木定藏
小兒科　部長　醫學博士　池谷宗三郎
產婦人科　一般外科　皮膚泌尿器科　部長　醫學博士　鈴木定藏
（レントゲン科）物理的療法科　部長　醫學博士　技師　岡田重德
藥劑科　部長　藥劑師　吉本幸平
診療時間……毎日午前八時より午後九時まで　夜間診療に從事す（急患は此限にあらず）
往診隋時、病室完備
（自炊の便あり）

病室增築、手術室完備
產婦人科　醫學博士　五十嵐雄二
平市新川町『電話三六九番』

藤沼醫院
七〇五電　町屋紺市平

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平市田町　電話五一三番
高久病院
院長　醫學博士　高久忠

表代城磐酒銘
清經味美
醬油
山崎合名會社
電話十番

スペインG・H・N元詰
ゴルフポートワイン
甘味強葡萄酒　1・1・0
病後婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（平2）　西村屋藥舗　（電3）

神經痛　リウマチ　筋肉痛
萬人公認
（他に類似品も盛んに賣られますが本品は本舗特製品です）
本品は漢方藥のみ調製せる動植礦共に良く練合ネル布に伸して使用するのです一回〳〵其の効力があらわれ非常に便利にして經濟的です
使用法にあり。赤地に黒の文字で生公舞と書いた袋の立て有るお店が公認販賣所です。
（他に類似品も盛んに賣られますが本品は本舗特製品です）
筋肉痛　神經痛　婦人病
腰痛　冷症　中耳炎
マヒ　關節炎　打撲
凍傷　火傷等特に効有り
定價　四〇瓦入　五十錢　九十五錢　二圓七十錢　四圓
入〇瓦入　五瓦入　十瓦入
山野邊藥局
平市　五丁目角

寿司と丼
本格仕込
平市南町　喜久水　電話七二八番

食事。喫茶。酒場を兼ねた。
レストラン　サロン
平田町　電二五三